



(1) 近代的大都市を日ざして建設途上にある新京大同市街・その一。

新興満洲國の建設工事

主として國都建設五ヶ年計畫の現況 と康德二年度に於ける豫定に就いて

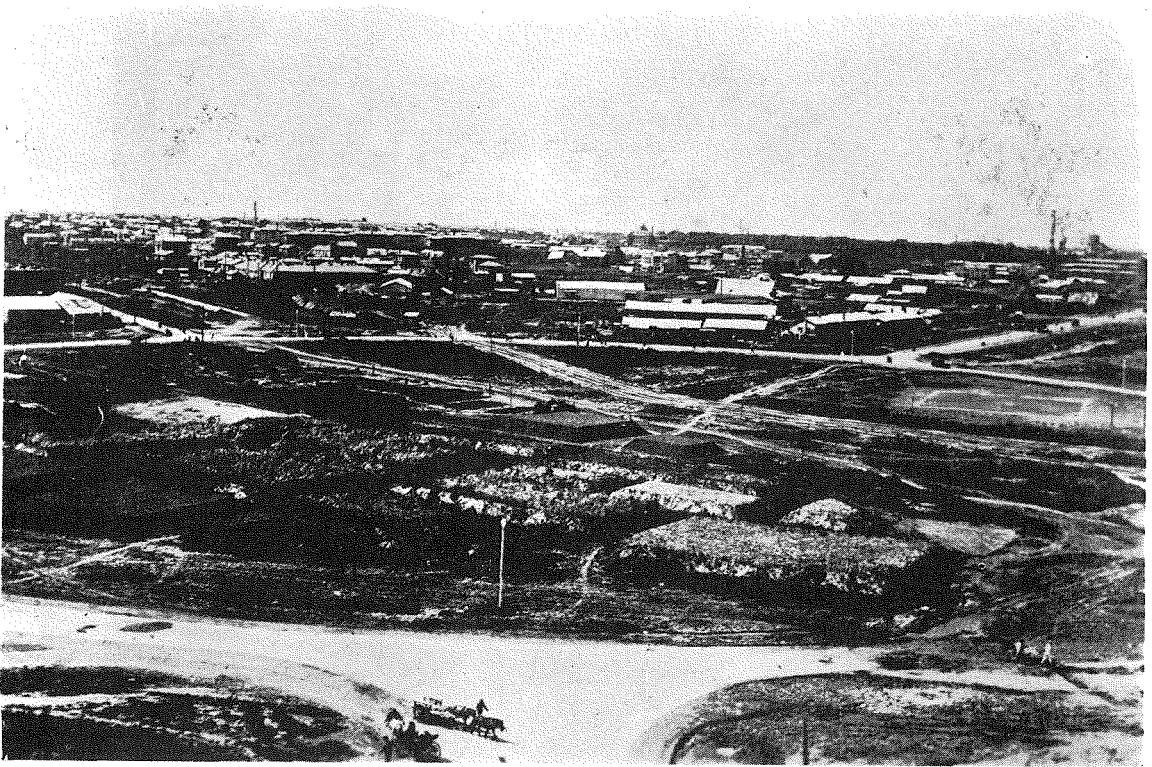
友邦満洲國は建國以來茲に四年の春を迎へた。今だに各國では獨立國として承認するのしないのと、議論がましく騒ぎ立てゝゐる様だが、この若き帝國は各國のそれ等の關心を外に、まさに超然と、燃ゆるが如き新興の意氣を以て、艱難嶮岨の中より康莊大道に進み僻陋より繁盛に趨き、論語の所謂「既に庶く且富む」と云ふ立派な獨立國家を目ざして邁

進しつゝあるのだ。

それだけに此國の政治施設、治國工作には見るべく語るべき多くの問題があるのだが、こゝでは主として土木建築關係の事業を一瞥したいと思ふ。

國都建設局と國道局

満洲國の土木建築關係の機關には國都建設



(2) 近代的大都市を目ざして建設途上にある新京大同市街。

局と国道局とがある。その陣容は、國都建設局では阮振鐸氏を局長に、總務處長結城清太郎氏、技術長近藤安吉氏、庶務科長江崎猛氏、計畫長溝江五月氏、工地長草地一雄氏、水道科長重住文男氏と云つた人々が居並び、国道局にはさきに局長として招かれた直木倫太郎博士を初め、副局長孔世培氏、總務處長大北幸男氏、第一技術處長本間徳雄氏、新京建設處長原口忠次郎氏等が建設第一線に活躍されてゐる。而して曠土は拓かれて市街となり嶮岨は坦々たる大道と化しつゝある。

輝かしい國都建設

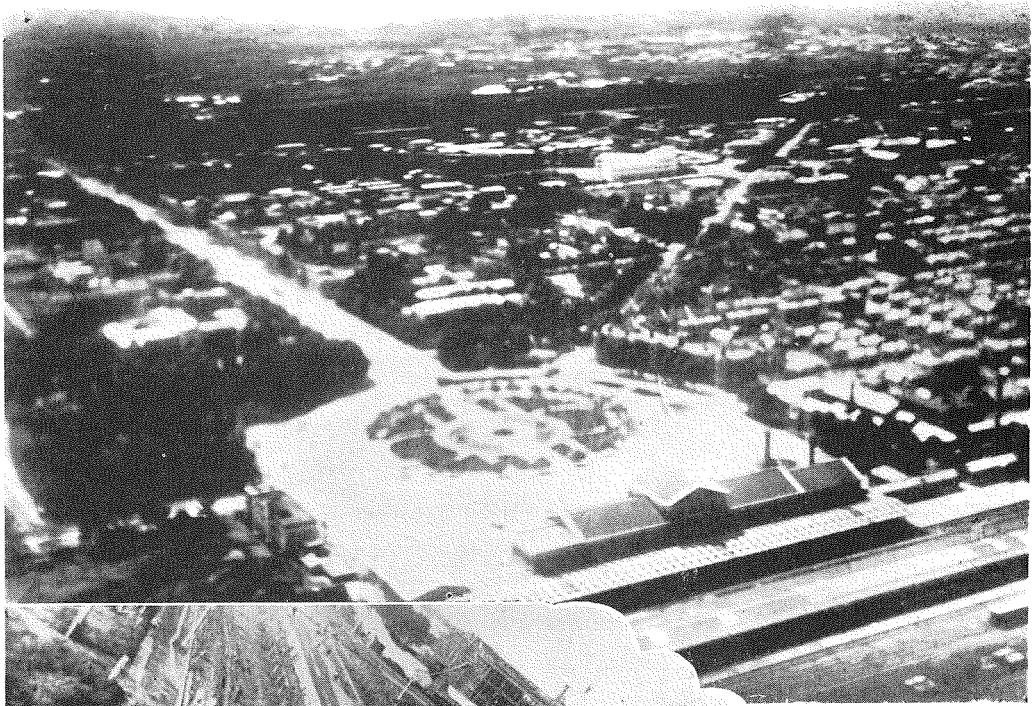
國都建設第一期五ヶ年計畫は豫定のコースを順調に辿つて事業開始以來既に二年有半の歳月を閲した。即ち第一期五ヶ年計畫はその前半を了へたわけだ。而して既に基礎的工作

の凡ては完成されてゐるので、政府並に公共廳舎、各住宅、店舗等の建築工事や道路開闢工事等來年度は愈々本格的に進められるであらうと期待されてゐる。次に各種工事の康徳二年に於ける豫定計畫を調べて見よう。

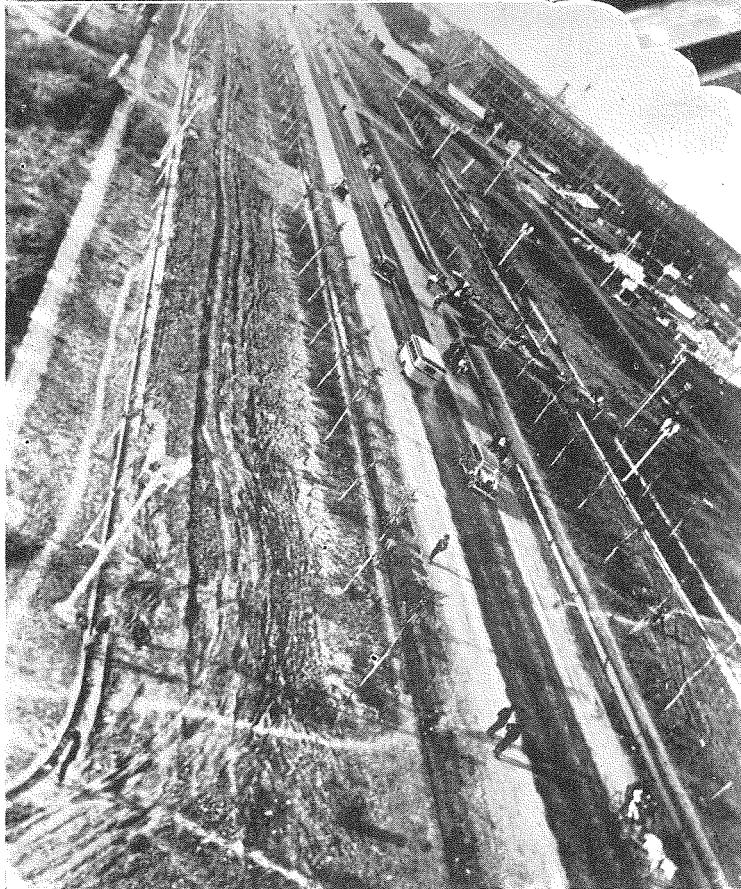
康徳二年の豫定計畫

道路工事 五ヶ年計畫の道路の總延長並に總面積は大約34千餘と5平方千餘だが、康徳二年度に於ては順天公園以南安民大路に沿ふ一帶、滿鐵線以西の地域、和順郷及重輕工業地域等の幅員10米以上の道形築造に着手するが此總延長は約65千である。又道路舗裝工事は康徳元年度の殘餘部分と同二年度の主要幹線の舗裝で總延長約65千に及ぶ。

下水工事 下水管敷設の計畫總延長は約27千餘でこの内現在までに既に14千餘の敷設を



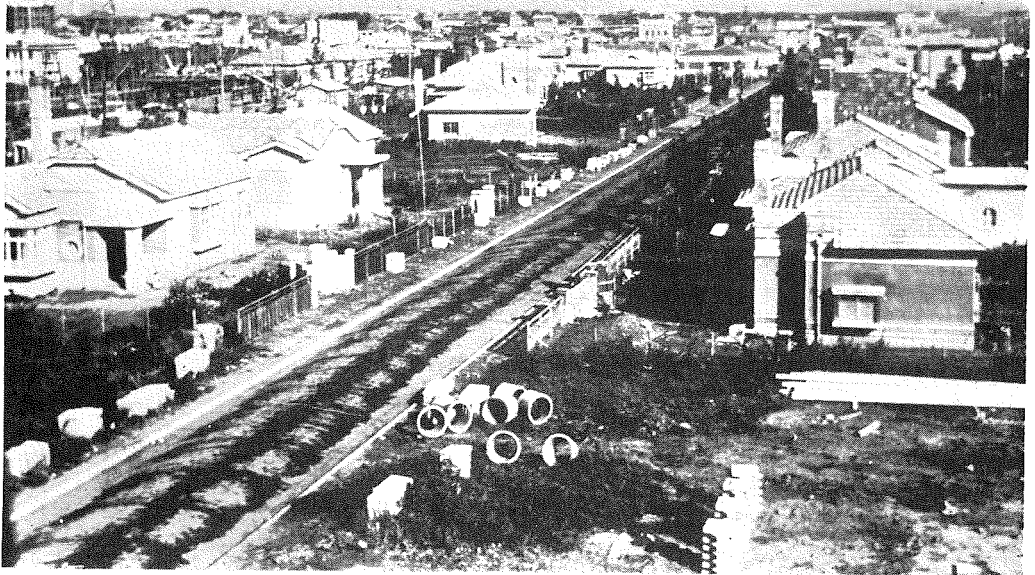
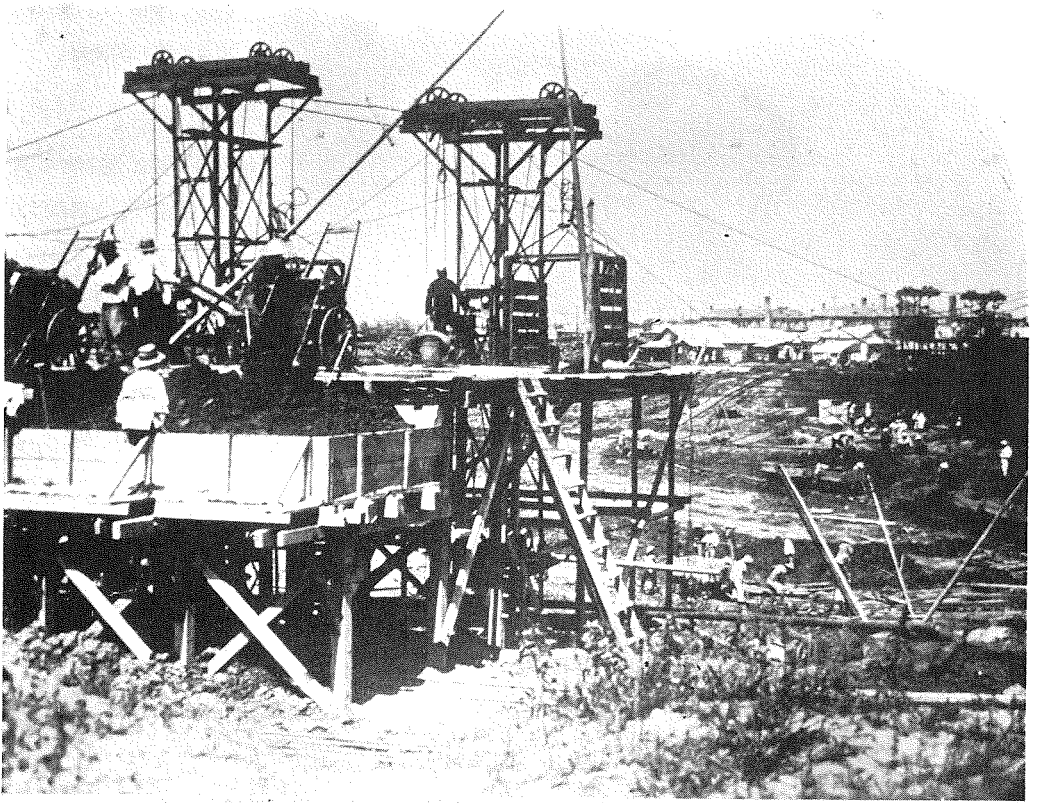
(3) 飛行機から見た新京
全景・中央は新京停車場。

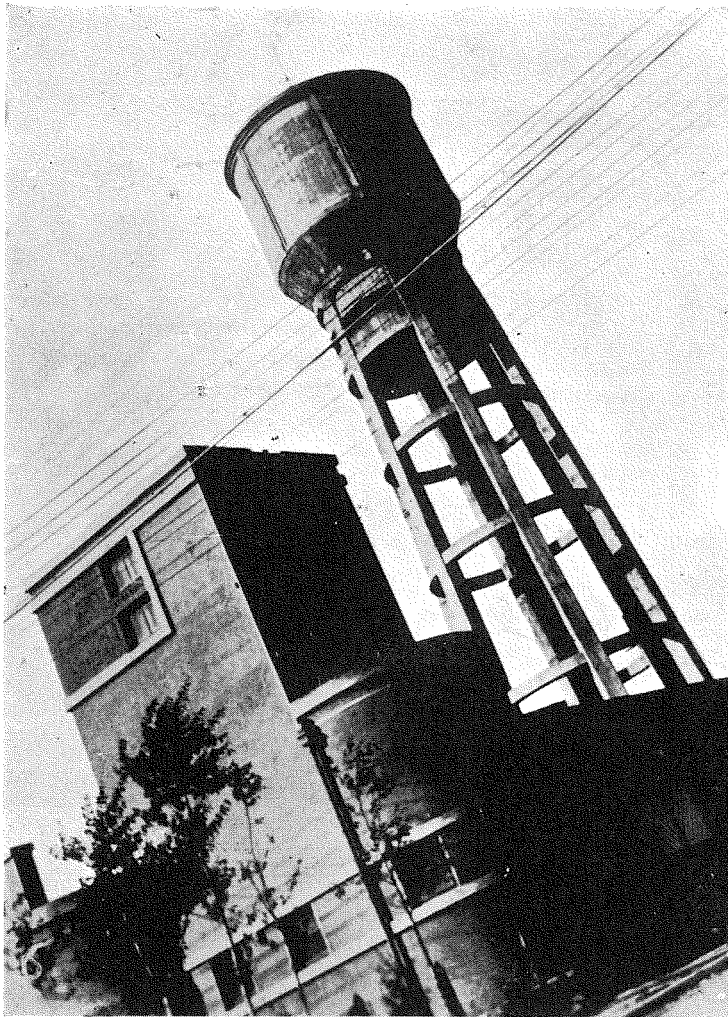


(4) かくの如くして整然
たる新市街が形造られて行
く。

(5) 次の頁上の写真は全
力を挙げて基礎工事を急ぐ
官廳街の光景。

(6) 同じく下は最近完成
した住宅地の一部。





(7) 昨冬竣工した新京上水道の第四給水塔。

(8) 新京吉林間の新国道・道路らしき道路はなく自動車も馬二頭に曳かせた珍風景も今は昔語りになりつつある。



了したから、本年は道形築造の後を追って約10軒餘の下水道が完成されることになる。

上水道工事 康德元年四月以來着工した腰站の淨月潭並に南嶺淨水池は今秋竣工する筈で、淨月潭より南嶺に至る鐵管埋設は既に昨年一部着手され、其殘部淨水池と順天公園西端に聳立する給水塔及び市街配水管の布設延長約25軒が今年竣工する豫定である。前記給水塔の容量は1,200噸で興仁大路以南の五ヶ年計畫區域全般にわたる給水を見込んでゐる。この外和順郷及重輕工業地域用水として同地域内に3ヶ所及び調査中の地點3ヶ所餘に水源井を掘鑿する豫定である。

公園及運動場 公園は都市生活者のオアシスである。國都建設局では此點に深く留意して新鮮な空氣と生ける水とを得て、潑刺

たる綠色を市民に與へる様努力してゐる。計畫の大要を摘記すれば、

(イ)大同公園は今年中に全工程の4分の3を完了すべく間もなく水の公園として市民に賞用せられるであらう。

(ロ)白山公園は本年中に3分の2の工程を完了し、春秋行樂の公園として理想的である。

(ハ)牡丹公園は主として絢爛たる賞翫用花卉を以て特色とする公園で本年末までに3分の2の工程が完成される。

(ニ)順天公園はその廣大なる面積を背景とし深遠幽邃の地たることを目的とし、又新鮮なる空氣の源泉地として綠色滴る樹木が鬱蒼と生茂ることになるが、この公園は本年中に約3分の1施工される。

(ホ)南嶺運動場は昨年中に大半完成し、その残部と造園工事が今年中に完成する。之は新興滿洲國のスポーツの殿堂でもある。

(ヘ)競馬場は昨年中に外走路が略完成し、本年は第二期工事として内走路工事を完成する豫定になつてゐる。此外土地の處分として、憲兵司令部廳舎東方地域約33,000坪、永昌路14,000坪、五色街16,000坪、百漚街の13,000坪、豐順街13,000坪、の小賣商店地域の公賣、興仁大路兩側38,000坪商館地域の拂下興仁大路以南及順天大街以東の住宅地域2萬坪の拂下等があり、在滿諸機關の本據が大部分新京に集中され、必然的に人口の増加すると相俟つて本年に於ける諸工事の飛躍的進展が期待される次第だ。(新京にて・山野邊生)

